

共催：国際基督教大学アジア文化研究所・平和研究所
独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所

Towards a History of "HERE": Learning from the Phantom Jet Engine

シンポジウム

“ここ”の歴史へ —幻のジェットエンジン、語る。—

2018. 6. 2. (Sat)

13:00-18:00 (OPEN 12:30)

第二次大戦中に開発されたジェットエンジン「ネ230」の部品が、中島飛行機三鷹研究所の跡地である、“ここ” ICUキャンパスで発見されました。本シンポジウムはジェットエンジン部品の調査結果を共有し、地域に生きた人びとや、ICUキャンパスのさまざまな記憶が折り重なる“ここ”の歴史へ迫ります。

プログラム

13:00-13:10 趣旨説明

- 高澤紀恵（国際基督教大学）
- 北河大次郎（東京文化財研究所）

13:10-14:30 幻のジェットエンジンをめぐって

- 高柳昌久（国際基督教大学高校）
- 長島宏行 / 苅田重賀（日本航空協会）

14:40-15:10 学生による映像作品上映

「あのときの記憶、わたしたちのキャンパス」

15:20-16:50 ジェットエンジンから“ここ”の歴史へ

- 奥泉光（作家） ■加藤陽子（東京大学）
- 大門正克（横浜国立大学）

17:00-18:00 総括質疑

会場/VENUE

ディッフェンドルファー記念館
東棟オーデトリウム
Diffendorfer Memorial Hall
East Wing Auditorium
(定員約350名)

参加費無料 / Admission Free

終了後に懇親会あり

HPより事前予約(会費/Fee ¥3000)



共催：国際基督教大学アジア文化研究所・平和研究所
独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所

Towards a History of "HERE": Learning from the Phantom Jet Engine

シンポジウム

“ここ”の歴史へ —幻のジェットエンジン、語る。—

2018. 6. 2. (Sat)

13:00-18:00 (OPEN 12:30)

第二次大戦中に開発されたジェットエンジン「ネ230」の部品が、中島飛行機三鷹研究所の跡地である、“ここ”ICUキャンパスで発見されました。本シンポジウムはジェットエンジン部品の調査結果を共有し、地域に生きた人びとや、ICUキャンパスのさまざまな記憶が折り重なる“ここ”の歴史へ迫ります。

プログラム

- 13:00-13:10 趣旨説明
■高澤紀恵（国際基督教大学）
■北河大次郎（東京文化財研究所）
- 13:10-14:30 幻のジェットエンジンをめぐって
■高柳昌久（国際基督教大学高校）
■長島宏行 / 苅田重賀（日本航空協会）
- 14:40-15:10 学生による映像作品上映
「あのときの記憶、わたしたちのキャンパス」
- 15:20-16:50 ジェットエンジンから“ここ”の歴史へ
■奥泉光（作家）■加藤陽子（東京大学）
■大門正克（横浜国立大学）
- 17:00-18:00 総括質疑

会場/VENUE

ディッフェンドルファー記念館
東棟オーデトリウム
Diffendorfer Memorial Hall
East Wing Auditorium
(定員約350名)

参加費無料 / Admission Free

終了後に懇親会あり

HPより事前予約(会費/Fee ¥3000)

